

大ケヤキ全国書道絵画展を受賞作からふりかえる

2024 土
10.26

2025 月・祝
1.13

9:00-18:00
入場無料



まなびあ
テラス

令和6年度 東根市収蔵品展

大樹のもとにひらく I

大ケヤキ全国書道絵画展 歴代受賞作より

会場：東根市美術館 特別展示室（東根市公益文化施設まなびあテラス内）

休館日：第2・4月曜日（ただし祝日の場合は翌平日）および年末年始休館（12月29日～1月3日）

主催：まなびあテラス・東根市美術館

協力：山形県東根市、東根市教育委員会、東根市芸術文化協会、大ケヤキ全国書道絵画展実行委員会

東根市が所蔵する美術作品を通じて、郷土ゆかりの文化・芸術を伝える東根市収蔵品展。本年は、「大ケヤキ全国書道絵画展」を特集します。

「大ケヤキ全国書道絵画展」は、市のシンボル「東根の大ケヤキ」を全国に広く周知するとともに、平成元年に建立された「大筆塚」のもとで全国各地の筆を使った芸術文化活動に携わる人々の交流を図り、生涯学習の実践と芸術文化の振興に寄与するため、平成2年より実施されている公募展です。例年、東根市内のみならず全国から2万点超の応募が寄せられ、秋の展覧会には大人から子どもまで多くの人々が訪れます。

本展では今年第35回をむかえる同展を記念し、初回から第18回*1にて、3賞（「文部科学大臣賞*2」、「大ケヤキ賞」、「筆塚賞」）を受賞した書道・絵画作品より、48点を展示公開します。

『集い、学び、創造する ― 情報と芸術文化の交流拠点』を理念に、「文化の大樹」をシンボルマークとする当館にて、ひがしねの“大樹”のもと根づき、枝葉をひろげてきた芸術文化の歩みをお楽しみください。

*1 第19～35回までの受賞作品は、次年度開催「令和7年度東根市収蔵品展」にて公開します。

*2 第2回(平成3年)より「文部大臣奨励賞」として設置。のち第12回(平成13年)より「文部科学大臣奨励賞」に改称し、現在の賞名は第17回(平成18年)から。

国指定特別天然記念物「東根の大ケヤキ」

東根小学校・校庭にそびえる、高さ28m・根回り24m・幹の直径5mのケヤキ。樹齢は1500年以上とされ、世代をこえた郷土のシンボルとして愛されています。

「大筆塚」

堂ノ前公園に建立された、高さ4.5m・幅2.3m・重さ250tの蔵王石の石碑。「大ケヤキ全国書道絵画展」では、碑の前で式典「大筆塚まつり」が催され、筆を使った芸術文化活動に携わる人々の交流が行われています。

関連企画

まなびあテラス de プロ公募展 vol.1 「東根の大ケヤキ」

募集する作品について

- テーマ「東根の大ケヤキ」を表現していること
- 制作には“筆”を使用していること（ジャンル不問）
- 当館内で配布する専用応募用紙(約20cm角)を使用し、壁面展示を想定した作品であること

応募にあたっての注意点

- 提出作品は無記名にて展示し、返却しません。
- 提出作品はさまざまな方が訪れる公共施設で展示されます。特定の個人情報記載がある、第三者の権利を侵害する恐れがある、公序良俗の観点から公開が困難等と、主催者や施設管理者が判断した作品は、展示公開をひかえる場合があります。

「大ケヤキ全国書道絵画展」にちなみ本展期間中、まなびあテラスにてみんなで楽しむ小さな公募展を開催！制作いただいた作品は、館内で展示公開いたします。

募集期間

2024.10.26 (土) - 11.24 (日)
館内設置の応募BOXへ提出ください

展示期間

2024.11.30 (土) - 2025.1.13 (月・祝)
当館エントランスホールにて展示



【書道】1. 青柳祥雲（翠雲書院・東根市）第2回／文部大臣奨励賞／2. 屋敷心龍（龍門会・東京都）第14回／文部科学大臣奨励賞／【絵画】3. 武田敏雄（さくらんぼ）（東根市）第15回／文部科学大臣奨励賞／4. 川越英樹（東根市立東根小）第6回／大ケヤキ賞（作者・賞名はすべて受賞時点）

東根市公益文化施設 まなびあテラス
東根市美術館

山形県東根市中央南1丁目7-3
[電話] 0237-53-0229(美術館直通)
[メール] info@manabiaterace.jp
[HP] www.manabiaterace.jp

* 無料駐車場 150台・駐輪場 100台あり

